

- 問1 ノルウェーなどの高緯度地域で見られる、かつて陸地を覆っていた氷河の侵食作用によって削られた谷に、海水が入り込んでできた複雑で細長い湾や入り江のことを何と呼びますか。 (2026年 熊本県公立入試 類似)
1. フィヨルド                      2. リアス海岸                      3. ラグーン                      4. カルスト地形
- 問2 農産物の輸出量に関する統計において、アメリカ合衆国が20.4%、カナダが12.2%、ロシアが11.1%、フランスが8.5%という高い輸出シェアを占めている農作物はどれか、次の中から選びなさい。 (2019年 富山県公立入試 類似)
1. とうもろこし                      2. 小麦                      3. 米                      4. オレンジ類
- 問3 ヨーロッパの北部や東部の統計において、穀物栽培と家畜の飼育が組み合わされている「混合農業」の仕組みや特徴について説明したものととして、最も適切なものはどれですか。 (2019年 富山県公立入試 類似)
1. 大都市への出荷を目的として、冷涼な気候を活かし乳牛の飼育と乳製品の加工に特化する。                      2. 家畜の糞尿を肥料として耕地に還元し、穀物栽培と家畜の飼育を循環させて行う。                      3. 夏の乾燥に強いオリーブやブドウなどの果樹栽培と、冬の降水を利用した小麦栽培を組み合わせる。                      4. 季節による気温の変化に合わせ、家畜を夏は高地の牧草地へ、冬はふもとの平地へと移動させる。
- 問4 ヨーロッパ北西部の北海を含む海域は、世界でも有数の豊かな漁場となっています。この海域において、魚が集まりやすい好漁場が形成される自然環境の理由として、最も適切な説明はどれですか。 (2018年 愛媛県公立入試 類似)
1. 水深が数千メートルに達する深い海溝があり、深海からの湧昇流が絶えず発生しているため。                      2. 赤道に近い熱帯の海域であり、サンゴ礁によって多様な生態系が維持されているため。                      3. 一年中流氷に覆われているため、人間による乱獲が防がれ、魚が保護されているため。                      4. 大陸棚と呼ばれる水深の浅い海底が広がり、暖流と寒流がぶつかる「潮目」があるため。
- 問5 ヨーロッパ州が、他地域と比較して「一人あたりの二酸化炭素排出量が多い」一方で「人口増加率が低い」という統計的特徴を示す理由として、最も適切な説明はどれですか。 (2022年 秋田県公立入試 類似)
1. 伝統的な牧畜業が盛んで家畜による温室効果ガスの排出が多い一方で、砂漠化の進行により居住可能な地域が減っているため。                      2. 広大な熱帯雨林の開発により二酸化炭素が大量に放出されている一方で、食糧不足から乳幼児の死亡率が極めて高いため。                      3. 産業革命以来の工業化によって経済が発展しエネルギー消費量が多い一方で、近代化に伴う少子高齢化が進行しているため。                      4. IT産業の成長により電力消費が急増している一方で、厳格な一人っ子政策が導入され人口抑制が行われているため。
- 問6 大西洋の統計や地図において、北米東岸からヨーロッパ北西部に向かって流れる暖流と、その上空をユーラシア大陸方向へ吹く風の動きが示されている場合があります。これらの自然環境が、ヨーロッパ州の人々の生活や産業に与えている影響の説明として、最も適切なものはどれですか。 (2025年 神奈川県公立入試 類似)
1. 寒流と暖流がぶつかる潮目となるため、偏西風を利用した遠洋漁業が一年中行われ、世界最大の漁獲量を誇る。                      2. 季節風の影響で冬に大量の雪が降るため、その雪解け水を利用した稲作がヨーロッパ全域で盛んに行われている。                      3. 偏西風が北大西洋海流の冷たい空気を運んでくるため、夏季でも気温が上がらず、農業には適さない環境となっている。                      4. 暖流によって暖められた空気が偏西風で運ばれるため、高緯度でも北西部の港が冬に凍らず、航路が確保される。
- 問7 ヨーロッパの先進工業国に見られる経済的な特徴について、他の地域と比較した説明として最も適切なものはどれですか。 (2018年 山形県公立入試 類似)
1. 急速な経済発展を遂げているものの、農業から工業への転換期にあるため、国民総所得は中規模な水準にとどまっている。                      2. 面積は比較的小さいが、高度な工業製品の輸出やEU域内での活発な取引により、国民総所得や1人あたりの貿易額が非常に高い。                      3. 広大な面積と豊富な天然資源を背景に経済成長しているが、人口も多いため1人あたりの国民総所得は相対的に低くなる。                      4. 面積が小さく、特定の農作物や資源の輸出に依存しているため、国民総所得も1人あたりの貿易額も極めて低い水準にある。
- 問8 イタリアの農業統計において、小麦の生産量が米の生産量を大きく上回っている状況があります。この農業的な特徴が、イタリアの食文化にどのような影響を与えていると考えられますか。最も適切な説明を選びなさい。 (2024年 東京都公立入試 類似)
1. 生産量の多い小麦を主原料とした、パスタやピザを食べる文化が定着している。                      2. オリーブの栽培に特化しているため、穀物を全く摂取しない食生活が一般的である。                      3. 米の生産が困難なため、とうもろこしを主食としてそのまま食べる文化が中心である。                      4. 寒冷な気候で育つライ麦の生産が多いため、黒パンを主食とする文化が普及している。
- 問9 フランスがEU最大の農業国として、他のヨーロッパ諸国を上回る規模で小麦の生産を行える地理的な背景や特徴について述べたものとして、最も適切なものはどれですか。 (2018年 長野県公立入試 類似)
1. 国土の大部分が干拓地であり、高度な灌漑設備を用いた施設園芸が主流であるため。                      2. アルプス山脈の急峻な地形を利用し、段々畑での集約的な生産が行われているため。                      3. 広大な平原を利用して、大型機械を導入した大規模な畑作が行われているため。                      4. 全土が地中海性気候に属しており、夏の乾燥を利用した小麦栽培に特化しているため。
- 問10 北欧のノルウェー周辺の海域は、浅くて平らな海底地形である大陸棚が広がっており、原油や天然ガスなどの資源が豊富に採掘されています。採掘されたこれらのエネルギー資源を、陸上の消費地まで安定して輸送するために用いられている施設を何といいますか。 (2018年 東京都公立入試 類似)
1. パイプライン                      2. 運河                      3. 送電網                      4. 高速鉄道
- 問11 1993年を境にヨーロッパ諸国の食生活が変化した背景を説明した記述として、欧州連合（EU）の発足による影響をふまえた最も適切なものを選びなさい。 (2021年 大分県公立入試 類似)
1. 域内での物資の移動にかかる関税や国境検査が原則として廃止されたことで、他国の新鮮な農産物や特産品が安く流通し、食生活が多様化した。                      2. すべての加盟国で共通のメニューを食べることが義務付けられたため、各国固有の食文化が消滅し、食生活の均一化が急激に進んだ。                      3. 共通通貨ユーロの導入によって物価が非常に高騰したため、人々は安価な冷凍食品のみを食べるようになり、外食文化が衰退した。                      4. 域外からの輸入を完全に禁止する法律が制定されたため、すべての加盟国で自給自足が達成され、伝統的な食文化が保護されるようになった。